

文書分類番号	00	09	03	002	永 年	起案	平成 年 月 日	決裁	平成 年 月 日
議 長	副議長	局 長	次 長	副主幹	担 当	担 当	文書取扱主任		

第 4 回 経 済 建 設 常 任 委 員 会 会 議 録

開催年月日		平成 23 年 8 月 24 日（水曜日）		開会 13 時 00 分		閉会 14 時 11 分	
開催場所		第三委員会室					
出席委員		山口、山本、坂井、小野、三上、窪之内 議長、委員外～清水、木下				事務局	中嶋事務局長
							菊井次長
欠席委員		なし					原田主事
説明員		別紙のとおり			議 件		別紙のとおり
議 事 の 概 要	1. 所管からの報告事項について						
	次の事項について所管から説明を受け、質疑を行い、すべて報告済みとした。						
	(1) 市道路線の認定について						
	(2) 8 月 14 日の大雨被害について						
	(3) 平成 23 年度一般会計補正予算について（江竜橋竣工に係る渡橋式及び祝賀会）						
	(4) 平成 23 年度一般会計補正予算について						
	(5) 専決処分について						
	(6) 旧北海道立畜産試験場滝川試験地の貸付公募について						
	(7) 株式会社滝川農業開発公社に係る清算終了の報告について						
	(8) 平成 23 年度一般会計補正予算について（滝川市観光情報提供コーナー開設事業）						
	(9) 旧滝川高等技術専門学院跡地取得について						
	(10) たきかわ観光塾の開催について						
	(11) 農家直送軽トラ市の開催について						
	(12) 丸加高原健康の郷の来年度以降の管理について						
	2. 第 3 回定例会以降の調査事項について 別紙調査項目のとおり決定した。						
	3. その他について						
・ 常任委員会の道外視察の視察項目等については、正副委員長と事務局に一任することとし、次回委員会で案を提示することとした。							
・ 委員長から 9 月 7 日の平成 23 年産農作物生育状況の調査について、出欠報告の依頼があった。							
4. 次回委員会の開催について 正副委員長に一任することとした。							
上 記 記 載 の と お り 相 違 い な い。 経 済 建 設 常 任 委 員 長 山 口 清 悦 ㊦							

平成23年8月23日

滝川市議会議長 水 口 典 一 様

滝川市長 前 田 康 吉

経済建設常任委員会への説明員の出席について

平成23年8月4日付け滝議第68号で通知のありました経済建設常任委員会への説明員の出席要求について、次の者を説明員として出席させますのでよろしくお願いします。

なお、公務等の都合により出席を予定している説明員が欠席する場合がありますので申し添えます。この場合、必要があるときは、所管の担当者を出席させますのでよろしくお願いします。

記

滝川市長の委任を受けた者

経済部長	五十嵐 千夏雄
経済部参事	千 田 史 朗
経済部商工観光課長	長 瀬 文 敬
経済部商工観光課産業観光振興室長	浦 川 学 央
経済部商工観光課産業観光振興室副主幹	鎌 塚 忠 夫
経済部商工観光課産業観光振興室主査	澤 田 忠 信
経済部商工観光課駅周辺整備室副主幹	加 地 幸 治
農政部長	若 山 重 樹
農政部次長	中 島 隆 宏
農政部参事	多 田 幸 秀
農政部農政課副主幹	阪 本 康 雅
農政部農政課副主幹	菊 田 健 二
農政部農政課主査	平 川 泰 之
農政部農政課主任主事	山 本 健 裕
建設部長	大 平 正 一
建設部技監	三 谷 文 彰
建設部土木課都市計画室長	高 瀬 慎二郎
建設部土木課都市計画室副主幹	湯 浅 芳 和
建設部土木課都市計画室主査	田 邊 義 明

(総務部総務課総務グループ)

第4回 経済建設常任委員会

H23. 8. 24(水)13:00～
第 三 委 員 会 室

○ 開 会

○ 委員長挨拶（委員動静）

1. 所管からの報告事項について

《建設部》

- | | |
|--|----------------|
| (1) 市道路線の認定について | (資料) 土 木 課 |
| (2) 8月14日の大雨被害について | (口頭) 〃 |
| (3) 平成23年度一般会計補正予算について（江竜橋竣工に係る渡橋式及び祝賀会） | (資料) 都 市 計 画 室 |

《農政部》

- | | |
|--------------------------------|------------|
| (4) 平成23年度一般会計補正予算について | (資料) 農 政 課 |
| (5) 専決処分について | (資料) 〃 |
| (6) 旧北海道立畜産試験場滝川試験地の貸付公募について | (資料) 〃 |
| (7) 株式会社滝川農業開発公社に係る清算結了の報告について | (資料) 〃 |

《経済部》

- | | |
|---|--------------|
| (8) 平成23年度一般会計補正予算について（滝川市観光情報提供コーナー開設事業） | (資料) 産業観光振興室 |
| (9) 旧滝川高等技術専門学院跡地取得について | (資料) 〃 |
| (10) たきかわ観光塾の開催について | (資料) 〃 |
| (11) 農家直送軽トラ市の開催について | (資料) 〃 |
| (12) 丸加高原健康の郷の来年度以降の管理について | (資料) 〃 |

2. 第3回定例会以降の調査事項について～別紙

3. その他について

4. 次回委員会の日程について

○ 閉 会

第4回 経済建設常任委員会

H23. 8. 24(水) 13 : 00

第三委員会室

開 会 13 : 00

委員動静報告

- 委員長 全員出席。議長出席。委員外～清水、木下。プレス空知の傍聴を許可する。
- 委員長 **1. 所管からの報告事項について**
- (1) について説明願う。
- (1) **市道路線の認定について**
- 大平部長 本日、全道の公共事業の担当者会議が滝川市で開催されており、課長以下出席できなかったことを了承願う。
- (別紙資料に基づき説明する。)
- 委員長 説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。
- 窪之内 11 メートル道路に拡張するということだが補正予算と一緒に出来ていない。拡張の工事費用は、年度当初の公園事業か何かに含まれていると思うが、改修の費用についてはどのようなになっているのか伺う。
- 大平部長 これは当初予算に計上している路線で、既に入札が終了しており、請負金額は1,280万円である。ちなみに公園も入札されているが、1,038万円で、公園に絡む付帯工事として183万円ほどで造成する計画になっている。
- 窪之内 公営住宅を廃止したのでこの土地を分譲するわけではないと思うが、区画整理上、ほかの道路などは必要ないのか。その道路に面しているということで、この道路さえつけければ分譲には問題ないということなのか伺う。
- 大平部長 普通財産として土地を持っており分譲する計画である。図面では見づらいが、この道路をつければ4区画が道路に面して分譲できることになる。
- 委員長 他に質疑はあるか。(なし) (1) については報告済みとする。(2) について説明願う。
- (2) **8月14日の大雨被害について**
- 大平部長 8月14日のお盆の最中だったが、夕刻から雨が降り始め、総雨量97.5ミリ、時間最大で41.5ミリの大雨となった。これに伴う建設部での対応と被害の状況について報告する。午後8時ごろかなり雨の量が多くなってきて職員を招集し、パトロールを実施するとともに排水の不良箇所等の復旧作業等を私どもと消防団も含めて行った。午後11時ごろ、江部乙の西16丁目付近にある江部乙川救急排水機場の運転水位に達したため、救急排水のポンプを稼働し、午前2時ごろに作業を終了している。家屋の被害については、防災危機対策室によると床上、床下とも浸水はなかったとのことである。道路、河川の被害については、西4丁目付近を流れてラウネ川にそそぐ深沢川、流末から上流に向かって100メートルほどのところは両側が水田になっているが、20メートルほどの河岸決壊があった。この被害箇所については、災害復旧工事ということで国に報告し今後査定等を受けて復旧していきたい。これらの事業費については12月議会で補正したいと考えている。その他では、今回小規模な被害が河川で4カ所、道路で6カ所ほど発生しているが、いずれも1カ所ごとでは少額であり、現行予算の中で対応できると思っている。ただこれからの台風シーズン、大雨も考えられるので、状況によっては補正予算も必要になってくることもあると思う。

なお、昨年8月のゲリラ豪雨で各所に被害が出ていたが、特に有明町、幸町の被害については、ある程度ハード的な部分での対策を講じたことで完璧とまではいかないがかなり効果があったと思っている。今後は、銀川の改修などさらなる対策に向けて努力していきたい。

委員長
三 上

説明が終わった。質疑はあるか。

本町の一部でトイレの水が流れないという状況が何件かあったと思うが、時間当たりの雨量が30ミリを超えるとそういう状況が続くのか伺う。

大平部長

下水道の雨水も合流部分では一時的な大雨のときには流れづらいという状況が続く。本町の一部、扇町、緑町付近の一部でも大雨の際にトイレの流れが悪くなるという状況がある。扇町ではポンプで作業をしながら対応しているが、なかなかすべてを解決するまでにはなっていない。時間的な部分で迷惑をかける状況も発生している。

委員長
窪之内

他に質疑はあるか。

時間最大で45ミリということだったが、前回有明町や幸町のときは50ミリを超えたと思う。ハード的な面に対応して今回の45ミリでは大丈夫だったとのことだが、50ミリを超えてもこの対応で大丈夫なのか。前回のような大雨の場合、それらの地域についてどのように考えているのか伺う。

大平部長

今回は最大41.5ミリで昨年は53.5ミリということで10ミリほど違う。幸町では想定してバイパスをつくって流すというような細工をしてそれが機能したが、50ミリを超えてほかのほうから流入があったりするとどうなるかわからない。ただかなり効果があったことは間違いない。

委員長

他に質疑はあるか。(なし)(2)については報告済みとする。(3)について説明願う。

(3) 平成23年度一般会計補正予算について(江竜橋竣工に係る渡橋式及び祝賀会)

高瀬室長
委員長
窪之内

(別紙資料に基づき説明する。)

説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。

① 念願の江竜橋の新しい橋ができることで地域的には喜んでいるが、供用開始が11月末とのことで、供用開始になってから祝賀会になるのか。一たん通行止め等をして祝賀会をすると思うが確認したい。

② 12月となると吹雪も予想されるので、その場合の対応をどのように考えているのか伺う。

高瀬室長

① 確かに完了は11月末ということで、式典については極力タイムラグがないように、もし11月末であれば11月末ということで、できればすぐに供用開始したいというのが土現サイドの考えだが、完了する期日をどう設定するかというのは、これから協議させていただきたい。

② 猛吹雪、橋の上でということを考えれば、何らかの養生をして TENT を張るとか、これからその辺を想定して検討したい。一般的な渡橋式では三世代の方に雨竜町、滝川市の両方から出ていただいて行うので、そういった方々にも負担のないようにとは思っているが、これから雨竜町とも一緒に考えていきたい。

窪之内

詳細はこれから決まるということだが、祝賀会に集まる方々は車で来るのが予想されるので、駐車場の確保などについてもきちんとしておかないとどこにとめられるのかわからない。その辺の対応についてはどのように考えているの

	か伺う。
高瀬室長	その時点ではまだ供用していないので橋全部を使える形になるが、前段に誘導やその辺についてはしっかり準備したい。
委員長	他に質疑はあるか。(なし)(3)については報告済みとする。所管入れかえのため若干休憩する。
	休 憩 13:22
	再 開 13:24
委員長	休憩前に引き続き会議を再開する。(4)について説明願う。
	(4)平成23年度一般会計補正予算について
阪本副主幹	(別紙資料に基づき説明する。)
委員長	説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。
窪之内	豪雪地帯なので建設する際には、かなり雪のことを考えて屋根の設計をしたと思うが、去年の状態が特殊な状態だったのか、同じような状態があれば今後も屋根の破損が考えられるのか。この屋根の状況を見ると、このすき間からかなり雪が落ちるようになっていて考えられた構造になっていると思うが、去年の状態がそれほど特殊な状況だとは思えない。共済で修繕費用が出るとはいえ、工場自体に問題はないと考えているのか伺う。
阪本副主幹	今までこういう形で屋根が破損したことは一回もなかったと聞いている。10年以上経過したことで老朽化していることも原因と思っている。今後屋根が破損しないように建築のほうとも打ち合わせをしている。今回は補正予算を組んで修繕しなければならないことで先に周知させていただいたが、今後はこのようないかなるようなことがないように建築と調整して対応したい。
委員長	他に質疑はあるか。(なし)(4)については報告済みとする。(5)について説明願う。
	(5)専決処分について
阪本副主幹	(別紙資料に基づき説明する。)
委員長	説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(5)については報告済みとする。(6)について説明願う。
	(6)旧北海道立畜産試験場滝川試験地の貸付公募について
阪本副主幹	(別紙資料に基づき説明する。)
委員長	説明が終わった。質疑はあるか。
窪之内	① 1件の申請ということだが、審査して決定しないこともあり得ると思う。この50ヘクタールの現状の土地の状況はどのようなになっているのか、すぐ耕作に入れるような状況になっているのか伺う。
	② 応募申請がもう締め切られているが、どういうところに周知したのか。個人、法人、特定非営利活動促進法に基づく特定非営利活動法人等となっているが、こういう人たちに応募についてどのような周知を行ったのか伺う。
阪本副主幹	① 採草地で平らな50ヘクタールの土地である。作物をつくる場合は起こして土壌改良が必要と思っている。
	② あくまでもこれは北海道農政部のほうで行っている事業である。北海道農政部の要請を受けて滝川市のホームページにも掲載したところだが、すべて北海道農政部のほうで行っているの、滝川市のほうで勝手に公募できないことを理解いただきたい。
窪之内	試験場の跡地利用の一部だと思うが、借り受け公募を行うということについて

	は、事前に北海道農政部のほうから滝川市にこういうふうにしたいといった相談があったのか伺う。
阪本副主幹	相談については、もともとその計画をつくる際から北海道庁に入っており、昨年つくった計画書についても空知振興局から補助金をもらっており、ある程度のやりとりはしている。最終的には北海道庁内部の合意が必要ということで、北海道庁が公募する日程等を決めて進めたところである。
窪之内	結局企画提案ということなので、その土地をどのように使うかというのは、北海道が管理していることなので滝川市としては全くわからないということで受けとめてよいのか伺う。
阪本副主幹	公募要領にも記載しているが、最終的に計画で上がってきたところは、滝川市から意見書を出すような形にしているので、計画書が正式に上がってくれば北海道庁から契約の提案がこちらに来て、それに対して滝川市が意見書を提出することになる。
委員長	他に質疑はあるか。(なし)(6)については報告済みとする。(7)について説明願う。
	(7) 株式会社滝川農業開発公社に係る清算結了の報告について
多田参事	(別紙資料に基づき説明する。)
委員長	説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。
窪之内	決算報告書の収入部の中の滝川市損失補償益となっているが、これは決算報告書を出す場合には収入の部の中で補償益となるものなのか。滝川市側としては支出したものが、公社側では益金として扱われているが、会計上はこうなるといふことなのか伺う。
多田参事	この清算については、代表清算人である丸山先生に清算業務を行っていただいている。丸山先生と相談しながらということもあり、会計上はこういう表現になるということである。益という表現の仕方だが、公社からすると収入になるのか支出になるのかというどちらかの部分で把握せざるを得ないという面もあるのではないかと思う。
委員長	他に質疑はあるか。(なし)(7)については報告済みとする。所管入れかえのため若干休憩する。
	休 憩 13:44
	再 開 13:45
委員長	休憩前に引き続き会議を再開する。(8)について説明願う。
	(8) 平成23年度一般会計補正予算について(滝川市観光情報提供コーナー開設事業)
浦川室長	(別紙資料に基づき説明する。)
委員長	説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(8)については報告済みとする。(9)について説明願う。
	(9) 旧滝川高等技術専門学院跡地取得について
浦川室長	総務文教常任委員会では補正絡みということで説明があったが、経済建設常任委員会では経過の説明とさせていただく。
	(別紙資料に基づき説明する。)
委員会	説明が終わった。議案関連なので留意願う。質疑はあるか。(なし)(9)については報告済みとする。(10)について説明願う。
	(10) たきかわ観光塾の開催について

浦川室長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わった。質疑はあるか。

窪之内 受講者は一部実費ということだったが、アドバイザーはこういう位置づけの中でやってもらうことで、講師料は発生しないのか伺う。

浦川室長 地域振興アドバイザーについては、年間旅費と報酬 120 万円で請書を交わしている、その中で対応させていただくことになる。

委員長 他に質疑はあるか。(なし) (10) については報告済みとする。(11) について説明願う。

(11) 農家直送軽トラ市の開催について

浦川室長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わった。質疑はあるか。

三上 開催日の 9 月 3 日は水防訓練である。どうしてその日に当てるのか、調整をしたのか伺う。

浦川室長 この事業を組み立てる中でメインとなっていていただく農家の都合等による。翌週にはちよつ蔵市があり、合同でできないかなどイベントを効果的にするためのこちらの要望もあったが、農家が直接野菜を持ってくるということで、1 週間前だともっと違う野菜も採れるということだったり、1 週間後だと新米もできるということもあり、どうしても農家の都合でこの日でなければということで 9 月 3 日に決まったところである。

委員長 他に質疑はあるか。

窪之内 目的は地産地消の推進ということでいいと思うが、イベントにかかわる農家の方たちは物すごく苦勞すると思うので、一定の利益を得るような形をとって価格設定もそのようにしているのか。一つのきっかけづくりのイベントとして安く市民に提供することが優先されているのか、そのどちらなのかを伺う。

浦川室長 農家とのやりとりの中とそもそもふるさとづくり協議会の中で考えていることとしては、農家に赤字を出してやってもらうつもりは当然ない。一過性にならないようにこれからのことについては、農家と消費者あるいは市内のお菓子屋やレストラン等もつなげていきたいという思いもあるので、そういった会議は今後も時期を見てやりたいと考えている。そのきっかけになればと思っている。

窪之内 多分評判はいいはずなので一過性のものにならないためにも、例えば年間計画の中で何回か軽トラ市をやったりして発展させていくようなことを実行委員会の中で考えているのか伺う。

浦川室長 年 2 回、3 回やりたいということで年度当初のふるさとづくり協議会の中でも議論した経過はあるが、今できるのは 9 月 3 日になったという経過である。

委員長 他に質疑はあるか。(なし) ないので私から質疑させていただく。

これはどうして昼前にやめるのか伺う。

浦川室長 今までの経験の中では、この時間帯で大体お客さんが減っていくということでこういう時間帯に設定した。

委員長 (11) については報告済みとする。(12) について説明願う。

(12) 丸加高原健康の郷の来年度以降の管理について

浦川室長 (別紙資料に基づき説明する。)

委員長 説明が終わった質疑はあるか。

窪之内 もう既に指定管理をしている段階で来年度の予約等が入っているということなので、そういう方たちのためにも一定の範囲内で 24 年度の営業を続けるという

ことだと思う。グリーンヒル丸加、オートキャンプ場、伝習館など、既に予約が入っているのかもしれないが、余り広がってしまうとかかる経費も膨大になってくる可能性があるので、一定機能を集約して新たな管理方法が決まるまで進めていくことを考えているのか伺う。

浦川室長

予約については、現在の条例や運用の中では受けざるを得ない状況だが、この方針が固まったことを受けて、予約のあり方について指定管理者と協議をさせていただき、これからの部分、来年の夏以降の対応も含めて予約を断るような調整をして対応を図りたい。

委員長

他に質疑はあるか。(なし)(12)については報告済みとする。

2. 第3回定例会以降の調査事項について

委員長

別紙の内容のとおりでよいか。(よし) そのように決定する。

3. その他について

常任委員会の道外視察について、前回の委員会で希望があれば事務局のほうへということをお願いしていたが、特段ないようなので正副委員長と事務局で原案をつくって次回提示したいと思うがよいか。(よし) 滝川市営農振興対策連絡協議会から経済建設常任委員に机上配付されているが、9月7日に平成23年産農作物生育状況調査を実施するので、出席いただきたいという案内が来ているので、出欠の報告をお願いします。ほかに委員からあるか。(なし) 事務局からあるか。(なし)

4. 次回委員会の日程について

委員長

正副委員長に一任いただくことでよいか。(よし) 以上をもって第4回経済建設常任委員会を閉会する。

閉 会 14:11